

原発の爆発・放射能事故で広島県・広島市に申し入れ 国と東電にも抗議・要請

3月11日に発生した「東北関東大震災」から1週間。17日までに死者・行方不明者1万5千人を超えるという未曾有の災害となりました。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りします。また被災された方々に心からお見舞い申し上げます。県原水協は被団協とともに、15日に広島市、16日に広島県に①被害の全体像を明らかにするよう国と東電に求める②関係機関と協力して被ばく医療の専門チームを派遣し、住民の健康管理に協力する③新たな原発の建設中止を国に求める④上関原発の建設中止を中電に求める ことを申し入れました。いずれも可能な限りの対応をする、との対応で、県は16日にハイケアチーム7人を現地へ向かわせ、市は18日から医師等40人を福島に派遣することにしています。(下の写真は県広報課に申し入れ書を手渡す県被団協の吉岡副理事長)



一方、国と東電に対しては、①事故について周辺住民と国民に謝罪する②被害の全体像を明らかにし、最悪の事態を想定して周辺住民の避難に全責任を持つ③被ばく医療に詳しい専門家の協力を得て周辺住民の健康管理に責任を持って行う④既設原発の総点検と今後の原発建設計画の中止 を求める文書を14日に送付しました。

東北5県と茨城の事務局長はいずれも無事！

既報のように青森・岩手・秋田・宮城・福島の5県と茨城の事務局長は無事が確認されました。ただし、役員のなかで連絡が取れない人も何人かおられるようです。

海外から、ジョセフ・ガーソンさんをはじめ、13か国・2国際団体の27人からお見舞いが寄せられています。

日本原水協が救援・緊急募金を訴え

東北関東大震災にあたり、15日、都道府県原水協と加盟各団体に緊急募金を訴えました。すでに各団体等で募金活動が始まっていますが、ご協力をお願いします。

募金の送り先は、

郵便振替

「00110-9-1780」

口座名

「原水爆禁止日本協議会」

です。